

3 調査結果

3-1 試料採取概況

令和3年10月26日に採取した試料の性状を表1に示す。

表1 試料の性状

項目 調査地点	土性	土色	夾雑物
仲島公園	砂土	黄褐	無
巡町公園	砂壤土	褐	無
白木原児童の遊び場	砂壤土	オリーブ黒	無
南ヶ丘中央公園	砂壤土	褐	無
月の浦近隣公園	壤土	暗褐	草・根

3-2 分析結果

ダイオキシン類の分析結果を表2に示す。ダイオキシン類の値は、0.036~1.2 pg-TEQ/gであり、環境基準値と比較すると十分に低い値を示した。

表2 分析結果

調査地点	ダイオキシン類測定結果 (pg-TEQ/g)	土壌調査結果 全国平均 (pg-TEQ/g)	基準値
仲島公園	0.21	1.8 ^{※1}	1000 ^{※2}
巡町公園	1.2		
白木原児童の遊び場	0.17		
南ヶ丘中央公園	0.036		
月の浦近隣公園	0.093		

備考) 土壌については、環境基準が達成されている場合であって、土壌中のダイオキシン類の量が250 pg-TEQ/g 以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

※1：令和元年度 ダイオキシン類に係る環境調査結果（令和3年3月 環境省）

（合計：3.0 pg-TEQ/g、一般環境把握調査：全国平均 1.8 pg-TEQ/g 発生源周辺状況把握調査：全国平均 5.3 pg-TEQ/g）

※2：「ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境基準について」環境庁告示第68号別表 平成11年12月27日